

# えんしんぶんり



## TENJIN Laboratory



お近くもgood!

ご近所検査室で  
結果も早く!



離れた場所もgood!

日祝日も検査が  
できます!

天神ラボ、ご好評いただいています

### Contents

天神ラボラトリーのご案内／② 5S活動報告／③  
お知らせ／④ ちょっとひと言!／④

### 福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜一丁目6番9号 TEL 092-852-1506 FAX 092-852-1510  
<http://www.city.fukuoka.med.or.jp/kensa/kensa.html> E-mail : [fma@city.fukuoka.med.or.jp](mailto:fma@city.fukuoka.med.or.jp)

一般社団法人 福岡市医師会臨床検査センター

検体検査をもっと便利に、もっと身近に。

# 天神 Laboratory

◎開設場所:福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号

◎営業日:平日・土曜・日祝日(あいろん休館日を除く)

◎集荷受付時間:9:00~14:00

2019年3月、中央区舞鶴に福岡市医師会臨床検査センター  
天神ラボラトリーを開設しました。

天神ラボラトリーでの検査実施項目は、生化学・末梢血・尿一般・尿沈渣・便ヒトヘモグロビン検査です。平日・土曜・日祝日14時まで至急検体回収を行い、検体到着後、60分以内に結果をご報告(FAX)しております。

2019年7月現在、ご利用施設数は天神地区を中心に50施設程あります。登録制となっておりますので、ご利用希望の際は営業担当までご連絡ください。

〈検査対応について〉

日祝日は、上記項目以外の検査の受託・お問い合わせは対応出来ませんのでご了承ください。

〈ご利用実績〉

ゴールデンウィークなど長期連休中も対応しております。

本年は5月3~6日の間に20施設の医療機関様にご利用いただきました。

## ワンポイントアドバイス

### 採血後の検体保管方法(カリウム、グルコース)

採血後の検体保存方法はとても重要で、様々な項目の測定値に影響を与えます。代表的なものにカリウムとグルコースがあります。

#### カリウム

カリウムは、採血後全血のまま放置すると偽高値となることがあります。これは赤血球膜状の $\text{Na}^+/\text{K}^+\text{ATPase}$ 活性が失活し、血球内から血清中にカリウムが漏出するため、冷蔵保存した場合には特に顕著になります。採血後は可能であれば遠心分離していただき、温度変化の少ない場所にて保存してください。

#### グルコース

血液中の細胞(赤血球、白血球等)の解糖作用により継時的に低下します。解糖阻止剤(フツ化ナトリウム)入りの血糖専用容器で採血し、冷蔵にて保存してください。

## 5S活動報告

医療機関にお届けする物品は集荷担当者が準備し、作業台の上に煩雑に並べていました。検査管理課では5S活動の内容に含まれる、整理(必要なものと不要なものを分け、不要なものはすてる)、整頓(必要なものがすぐにとりだせるように置き場所、置き方を決め表示を確実にする)に重点をおいて実施しました。

### 整理前



集荷担当者が持つていく物品をこの中から探していました。

### 整理後



作業台の上に置いていた物がなくなり作業がしやすくなりました。



専用ラックを用意し、お届けする物品を各ルート毎の箱に仕分けすることで作業効率が上がりました。



## 検査項目紹介

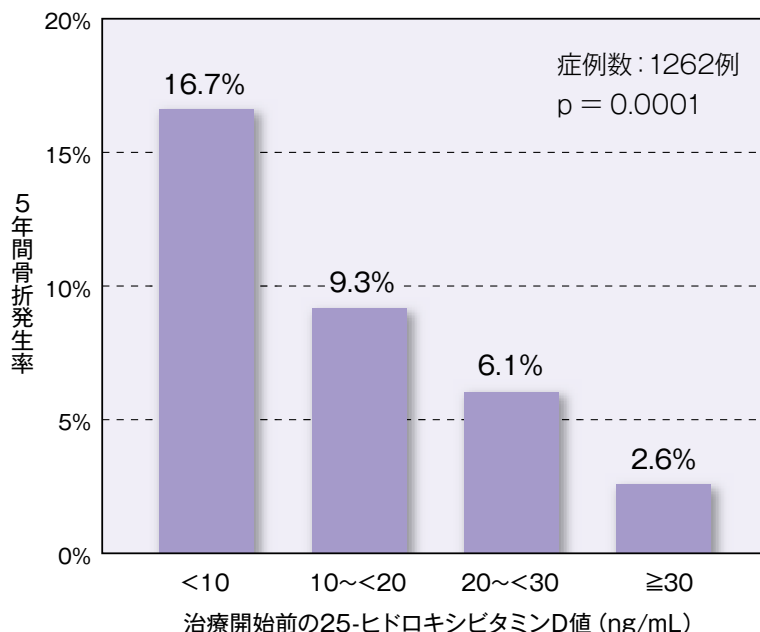


### 体内のビタミンD不足・欠乏状態の評価に有用な検査 —25OHビタミンD—

体内のビタミンD充足状態の評価には、安定な代謝産物として血中に存在する25OHビタミンD濃度が用いられています。ビタミンDの不足・欠乏は決して稀ではなく、Japanese Population-based Osteoporosis (JPOS) 研究において、50歳以上の女性1,211例の血中25OHビタミンD濃度を測定した結果、ビタミンD欠乏例の占める割合は52%、不足例は38%であり、その後の追跡調査でビタミンDの血中濃度が低いほど将来の骨折リスクが上昇することが示唆されています。

本検査は、血清中の25OHビタミンDをECLIA法により測定いたします。骨粗鬆症を始めとする代謝性骨疾患におけるビタミンD不足・欠乏状態の判定補助に有用です。また、高齢者の骨折予防を目的とした健診での活用が期待されています。

【5年間の累積骨折発生率】



出典：中央社会保険医療協議会 第398回総会資料

当検査センターでは、下記のとおり検査の受託を承っております。ぜひご利用ください。

検査項目	項目コード	検査材料	報告	実施料(判断料)	基準値(ng/mL)
25OHビタミンD (ECLIA)	3088	血清 0.5mL	3~5	117点(生I)	ビタミンD欠乏 20.0未満 ビタミンD不足 20.0~29.9

※本検査は、原発性骨粗鬆症の患者に対して、ECLIA法により測定した場合のみ算定できる。ただし、骨粗鬆症の薬剤治療方針の選択時に1回に限り算定する。



秋といえば「食欲の秋」。梨や柿、銀杏、さつまいも、そして松茸などのおいしい食べ物が旬を迎える季節です。そんな中で個人的に最も好きな秋の食材さんまについての疑問を調べてみましたので紹介します。

なぜ焼いた「さんま」は大根おろしと一緒に食べるのか？

体に良い栄養を多く含む「さんま」ですが、脂が多いことや焦げ目が体に悪いところが気になるところです。そんな問題を解決してくれるのが、「大根」です。大根には、さんまの脂の酸化を防止し、胃もたれを防ぐ効果が期待できます。また、魚の焦げ目に含まれる発がん性物質を吸着して排除・無毒化するはたらきがあるといわれているそうです。他にも食材トリビアは多くありますが、旬の食材の知識を深めて、より一層「食欲の秋」を楽しみましょう!!

営業課:龍